

令和8年10月22日
九州地方整備局

【お詫び】道路利用者向けカーナビへのポップアップ誤配信について

本日10月22日(木) 15時頃に九州地方整備局から道路利用者に向けたカーナビ画面へのポップアップを誤配信する事案が発生しました。

台風接近に備え、情報配信に用いるシステムの動作確認を内部で行っていた際に、誤って配信したものです。

道路利用者をはじめ関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に万全を期して参ります。

1. 事案の内容

10月22日(木)15時頃、九州地方整備局から道路利用者に向けたカーナビ画面へのポップアップを誤配信したものです。

(別紙 アンダーパスの冠水事故防止に向け、カーナビへ注意喚起情報を配信 R8.10.6)

2. 対応状況

10月22日(木)

15時00分頃	九州7県に以下内容を誤配信 配信内容「福岡県 レベル5大雨特別警報 アンダーパス危険！」 ※福岡県の例
15時10分頃	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県に誤配信 配信内容「福岡県 レベル4大雨危険警報 アンダーパス危険！」 ※福岡県の例
15時18分頃	一般の方の通報で誤配信と発覚し、九州7県の配信解除
15時31分	九州7県に以下内容のお詫びを配信 配信内容「【お詫び】先程のアンダーパスの情報は誤報です。」
17時10分	お詫び内容を配信解除

3. 今後の対応

今後、このような事態が生じないように、再発防止に万全を期して参ります。

<問合せ先>

国土交通省

九州地方整備局 道路部 道路管理課 TEL: 092-476-3533 (直通)

課長 福原 茂
ふくはら しげる

記者発表資料



道の駅

令和 8 年 10 月 6 日
九州地方整備局
九州運輸局
福岡管区気象台
九州・沖縄道の駅連絡会

アンダーパスの冠水事故防止に向け、カーナビへ注意喚起情報を配信
～道路利用者の皆様へ注意喚起情報の配信を行います～

- 九州地方整備局では、豪雨災害によるアンダーパス冠水事故防止に向けた取組を進めています。
- 今般、更なる事故防止対策として、豪雨によるアンダーパス冠水が想定される際に、カーナビ画面にポップアップ表示を実施することによる注意喚起を開始します。
- 道路をご通行される際は、最新の気象情報に留意していただくとともに、道路交通情報をご確認いただくようお願いいたします。

■配信開始：令和 8 年 10 月 6 日（火）

■配信基準：

- ①レベル5大雨特別警報が発表された場合
- ②レベル4大雨危険警報が発表された場合
- ③その他、アンダーパスの冠水情報を入手した場合等、特に警戒が必要な場合

○気象情報【気象庁 HP】

〔気象警報・注意報〕 <https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>

〔時系列情報〕 https://www.jma.go.jp/bosai/warning_timeline/#area_type=japan&area_code=010000&efilter=all&ifilter=all

〔早期注意情報〕 <https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=probability>

〔気象防災速報・気象解説情報〕 <https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>

○道路交通情報

〔直轄国道〕 国土交通省九州地方整備局 HP <https://www.qsr.mlit.go.jp/>

国土交通省道路情報提供システム <https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/>

道路の冠水対策（国土交通省） https://www.mlit.go.jp/road/road_fr4_000208.html

<問い合わせ先>

【道路に関すること】

国土交通省 九州地方整備局 道路部 道路管理課（内線 2762～2764）
電話番号：092-471-6331（代表）
092-476-3533（直通）

【公共交通に関すること】

国土交通省 九州運輸局 総務部 安全防災・危機管理課
電話番号：092-472-2318

【気象に関すること】

気象庁福岡管区気象台
電話番号：092-401-0950

※24時間対応・音声案内
気象庁HP（防災情報）：

<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html>



【九州沖縄の道の駅に関すること】

九州・沖縄「道の駅」連絡会事務局
電話番号：0942-50-8890



※カーナビの機種により表示が異なります。

○九州地方のアンダーパス 計289箇所（福岡県105、佐賀県38、長崎県18、熊本県35、大分県22、宮崎県33、鹿児島県38）
○詳細箇所は国土交通省ホームページにおける道路の冠水対策を参照ください
(https://www.mlit.go.jp/road/road_fr4_000208.html)



※本図はアンダーパス箇所を示したものであり、本図自体がカーナビに表示されるものではありません。
※カーナビへの注意喚起情報は、アンダーパス箇所への接近に応じて表示されるのではなく、対象地域に配信されます。

大雨時



アンダーパス 危険です！



水位が**急上昇**する場合があります！



冠水した**道路**への進入は**命に関わる危険**があります！



浸水が懸念される時は**車**での**移動を控えて**ください！



車に**脱出用ハンマー**を**備え**ましょう！

自動車が冠水した道路を走行する場合に発生する不具合について

自動車が冠水した道路を走行する場合、水深が車両の床面を超えると、エンジン、電気装置等に不具合が発生するおそれがあります。また、水深がドアの高さの半分を超えると、ドアを内側からほぼ開けられなくなります。

- ◆ 浸水による車両への影響については、車両形状や設計により異なります。特に車高が低い車両では影響を受けやすいため、注意が必要です。
- ◆ 自動車は水深が深い場所を走行できるように設計されていません。大雨等の際には、早めの避難を心がけることはもちろん、冠水した道路に安易に進入しないこと、冠水路で自動車が動かなくなった場合早めに脱出することが重要です。

詳しくは国土交通省のHPをご確認ください。

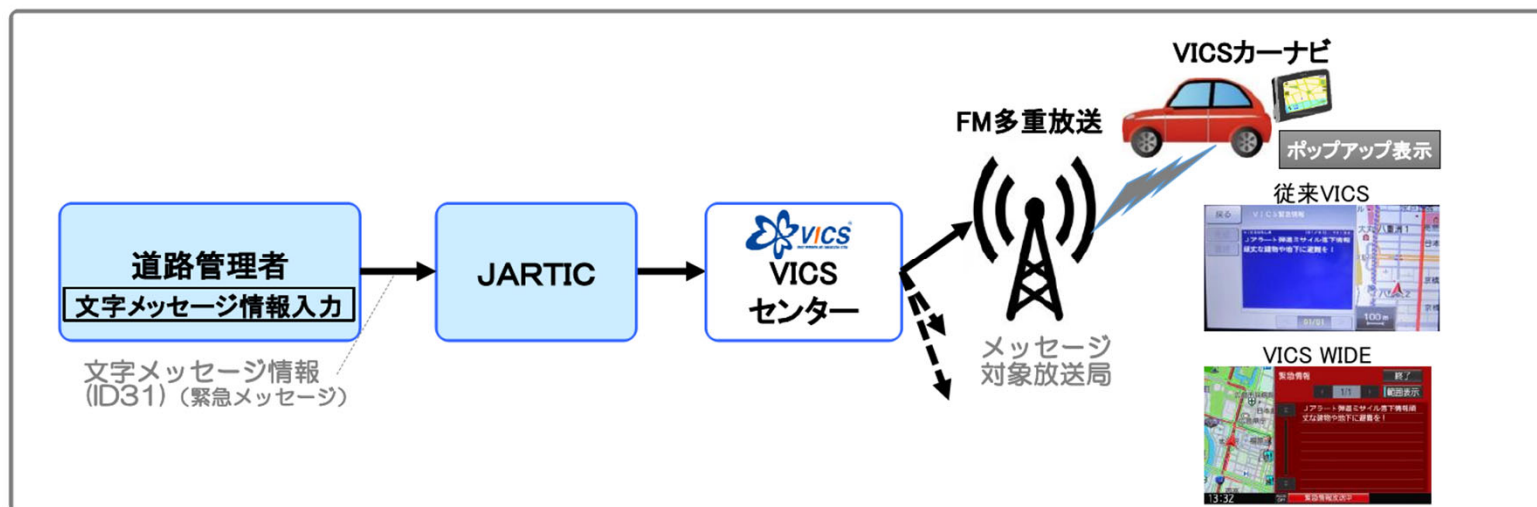
<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001317808.pdf>

【別紙 4 - 2】

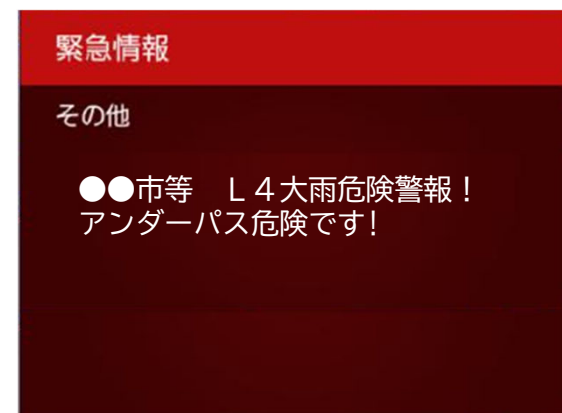
脱出用ハンマー、シートベルトカッターの使い方
(JAF ホームページより)

■概要

- 国土交通省九州地方整備局管内において、異常気象等により通行止めなどがあると予想される場合などに、安全な道路交通を確保するため、通行規制情報を発表するものです。
- 通行規制情報等は、道路管理者（国土交通省九州地方整備局）が文字メッセージ情報を入力し、（公財）日本道路交通情報センター（JARTIC）を介して、VICSセンターから国土交通省九州地方整備局管内の各県へFM多重放送にて車載器（カーナビ）へ配信します。
- VICS対応車載機（従来VICS、VICS WIDE）は、通行規制情報等を受信すると車載機の画面上にポップアップを表示し、ドライバーへ情報（最大15文字2行）を提供します。



カーナビ画面イメージ
（緊急情報画面）



※カーナビの機種により表示が異なります。